

特別展

韓国食博
「わがちあい、おもてなしのかたち」
日韓国交正常化50周年を記念して、韓国国立民俗博物館と共同で開催します。

研究公演

「時を越える南インドの踊り」
寺院舞踊のスタイルを伝える舞踊家ナルタキ・ナタラジの演技を通して、インド舞踊文化の多様性を紹介します。

日時 11月22日(日) 13時30分〜16時
会場 本館講堂(定員450名)

春のみんぱくフォーラム2016
新しくなった東南アジア展示やイベントを通じて、ゆつたりとした東南アジアの日常を紹介します。

ゆつたり東南アジア

「息づく仮面」
パリ島の仮面舞踊劇トベンと音楽」
パリ島から、第一線で活躍中の舞踊家2名を迎え、ガムランを伴奏に仮面舞踊劇トベンを上演します。

日時 11月12日(木)〜15日(日) 10時〜17時
会場 本館エントランスホール
◆もの作りワークショップ
日時 11月12日(木)〜15日(日) 11時〜15時

みんなくセミナー

時間 13時30分〜15時(13時開場)
会場 本館講堂
定員 450名(当日先着順)
参加費 無料(展示をご覧になる方は展示観覧券が必要です)

中央アジアは「シルクロード」
を通じた「人と物」の活発な交流によって人類史・文明史における重要な舞台となってきた。



ダブシア城の城壁とザラフジャン川

みんなくウィークエンド・サロン
研究者と話そう
時間 14時30分〜15時30分

11月8日(日) 特別展示館※要特別展観覧券
石毛さんに聞く「日韓の食文化研究」
話者 石毛直道(本館名誉教授) 朝倉敏夫(本館教授)

11月1日(日) 本館ナビひろば
オセアニアの食文化 ― パンの実とタロイモの料理
話者 須藤健一(本館館長)

日時 12月6日(日) 14時〜16時
会場 本館講堂(定員450名)
※要事前申込、要展示観覧券
申込締切 11月18日(水) 必着

「仮面を生かす踊り」

パリの舞踊家の指導で、それぞれの役柄に特有なからだの動きを体験し、舞踊家がいかに仮面に命を吹き込んでいくのかを学びます。

カムイノミ(神への祈り)

本館に所蔵されているアイヌの標本資料への感謝と安全を願い、北海道アイヌ協会の協力をえて、カムイノミをおこないます。

日時 11月12日(木) 10時30分〜11時50分
会場 本館玄関前広場

アイヌ工芸 in みんなく

アイヌ民族が培ってきたもの作りの技術や知恵、伝統から創造された数々の作品にふれてみませんか。アイヌ協会優秀工芸師による「刺しゅう」や「木彫」の実演が行われます。

日時 11月12日(木)〜15日(日) 10時〜17時
会場 本館エントランスホール
◆もの作りワークショップ
日時 11月12日(木)〜15日(日) 11時〜15時

公開シンポジウム

「台湾文化光点計画」
伝統と創意 ― 台湾客家の工芸と音楽」
日時 11月28日(土) 13時〜16時40分

会場 本館講堂
※申込不要、参加無料

「台湾の客家文化産業」

台湾南部の客家による紙傘、藍染、八音の実演と解説をおこないます。
日時 11月29日(日) 13時〜16時40分
会場 本館第4セミナー室

北大阪ミュージアムメッセ

北大阪7市3町の美術館、博物館が2日間みんなく大集結し、楽器演奏によるコンサート、地域の民俗芸能上演などを実施します。

「点字体験ワークショップ」

日時 11月14日(土) 12時〜15時30分
会場 本館エントランスホール

「やってみよう！ミラー刺繍」

日時 11月14日(土)、15日(日) 12時〜15時30分
会場 特別展示館休憩所(BF)

公開講演会

「育児の人類学、介護の民俗学」
― フィールドワークによる再発見」
育児と介護の現場におけるフィールドワークから、少子高齢化をむかえた日本社会のゆくえんを探ります。

日時 11月13日(金) 18時30分〜20時40分
会場 日経ホール(東京、定員600名)
主催 国立民族学博物館、日本経済新聞社
※要事前申込、参加無料、手話通訳あり

連続講座
「みんなくメナレッジキャピタル
― 世界の天然素材」

好評につき大阪・梅田のナレッジキャピタルで第3弾を開催！
時間 19時〜20時30分
会場 グラフフロント大阪北館1階

「木材の工学的利用」の探究
講師 山由里子(本館准教授)

「地球探検紀行」

時間 13時〜14時30分
会場 あべのハルカス近鉄本店「スペース9」
※要事前申込(参加状況により当日受付あり)、参加費各回1000円

「世界のイスラーム」

日時 11月25日(水)
講師 上羽陽子(本館准教授)

「世界のエスニック」

日時 11月25日(水)
講師 上羽陽子(本館准教授)

お申込み・お問い合わせ先
一般社団法人ナレッジキャピタル
06-63372-6530

友の会

友の会講演会(大阪)

会場 本館第5セミナー室(定員96名)
※当日先着順、会員無料(会員登録提示、一般500円)
第448回 11月7日(土) 14時〜16時
移住がもたらす客家の食

「カナダの食文化」

講師 河原典史(立命館大学教授)
カナダの食文化について、どのようなイメージをお持ちでしょうか。ビーフやメープルシロップ、そしてやはりサーモンなどの魚食の文化が挙げられるのかもしれませんが、カナダには多様な魚食文化があります。

「九州のなかの朝鮮文化を歩く」

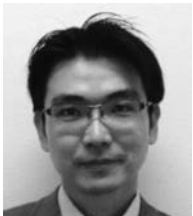
講師 河原典史(立命館大学教授)
カナダの食文化について、どのようなイメージをお持ちでしょうか。ビーフやメープルシロップ、そしてやはりサーモンなどの魚食の文化が挙げられるのかもしれませんが、カナダには多様な魚食文化があります。

「チヨコレートのふるさとを訪ねて」

講師 佐々木史郎(本館教授)
毛皮―防寒とファッションと
11月18日(水)
講師 木村裕樹(本館外来研究員)

「武器をアートに」

― モザンビークにおける平和構築」
会期 11月23日(月)・祝日まで
休館日 月曜日(11月23日(月)は開館)
会場 東京芸術大学美術館 本館展示室3
主催 東京芸術大学、国立民族学博物館



研究部新メンバー
卯田宗平 准教授(先端人類科学研究部)
東京大学東洋文化研究所汎アジア研究部門特任講師を経て現職。専門は環境民俗学。日本列島と中国大陸をフィールドに、内水面漁撈民の適応戦略や人と動物とのかわり、生業を裏打ちする文化について研究。著書に『鶴飼いと現代中国―人と動物、国家のエスノグラフィ』(東京大学出版会、2014年)など。